

～軽井沢町の“今”を伝える情報誌～

ボランティア情報

2015年
5・6月号

発行 軽井沢町ボランティアセンター
〒389-0111 軽井沢町大字長倉 4844-1 木もれ陽の里
電話 45-8113 FAX 46-2116

http://www.ktvc.jp Email karu-vc@eco.ocn.ne.jp

ボランティア・地域活動の多様性とは？

ボランティア・地域活動はそのもの自体に「やりがい」がないと長続きしませんね。最近特に、有償か、無償かにとらわれず「ボランティア」さんをお願いしたい…という相談を受け付けます。依頼者はとにかく困っているのです。色々な所に相談しても困りごとが解決せず、最終的にボランティアセンターに話が舞い込みます。

登録されているボランティアさんや知り合いのつてを辿って何とか担い手を探しますが、これって本当に「ボランティア活動」と呼べるのか？と近頃自問自答しています。

もちろんコーディネーターの職務として活動者の紹介をすることは当然なのですが、依頼された先の「個人」はボランティア活動だと深く認識せぬまま活動に移っていきます。緊急の場合はその説明すらできないことも…。

そこで、見つけたのが「NPO 法人二枚目の名刺」の取り組みや、さわやか福祉財団の「名刺両面大作戦」です。いずれも土台は個人の社会参加に伴う情報を名刺を使って上手にPRしようというものです。

名刺の裏面には自分の所属するボランティア団体や町内会、趣味の会などの地域活動を印刷します。そうすることで、交換した時に仕事とは別の話題で盛り上がったり、互いに知らなかった出来事を共有できる場面も生まれてくるというものです。そんなことが地域の中で、社会の中で繰り返し行われるようになるとどうなるのでしょうか？

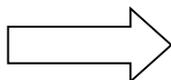
私の仕事も返上！？紹介業務がなくなるかも？と都合の良いことを真剣に考えてしまいます。

ボランティア・地域活動の「やりがい」は、多くの個人やグループから「期待」されることにその大きな要素があると思います。特に、自分の業務上持ちえる知識や技術を生かすことを踏まえて（これをプロボノと言います）、更に名刺の裏側にある第2の自分をPRすることで得られる仲間や情報、相手からのオファー等は仕事には代えられない「喜び」が待っているのではないのでしょうか？さあ誰かチャレンジしてみませんか？まずは私から…。

おもて

うら

軽井沢町社会福祉協議会
軽井沢町ボランティアセンター
ボランティアコーディネーター
土屋 慎一
○×△ etc.



御代田町塩野交通安全協会
御代田北小学校PTA本部役員
御代田北小学校ふんか祭実行委員長
日本介護福祉士会会員

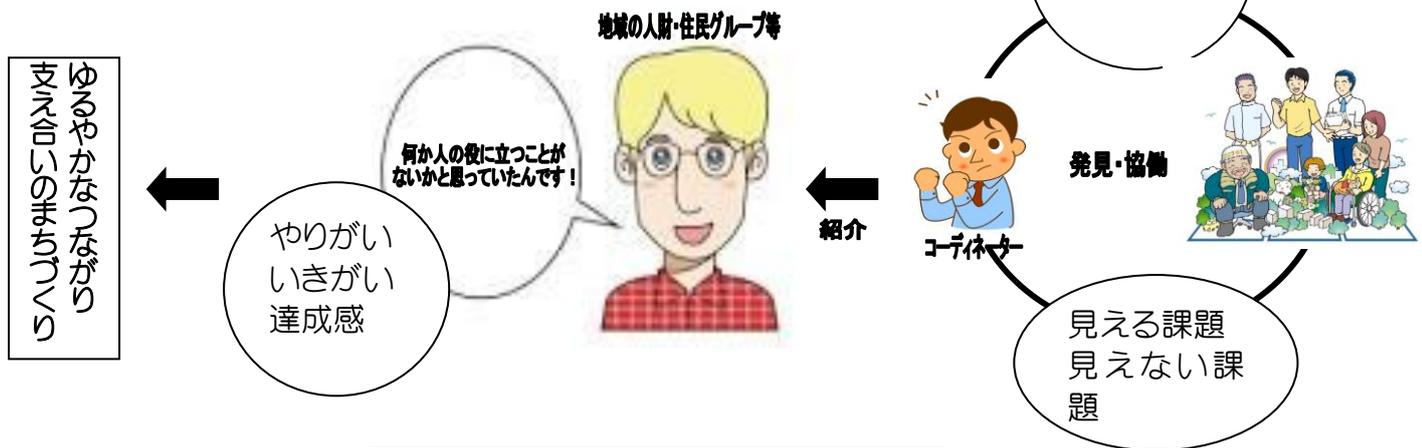
○相談は断りません！できること探し！○

5月に入った相談。日本に国籍がないAさんが軽井沢に滞在。介護が必要で、難病を抱えているのだそうです。日本語は通じず、奥様の毎日の介護にサポートが必要。しかし国籍がないので無保険状態。さあどうしましょう？
地域包括支援センターと登録ボランティアに協力を依頼しました。
地域包括支援センターでは無保険でも使えるサービス事業所を紹介してもらい、ボランティアセンターは持っているネットワークから言語ボランティア（ドイツ語）を探し出して対応。Aさんはとてもユニークな方で、軽井沢がとても好きなんだそうです。定期的に来町していましたが、難病のため外出も出来ず、寂しい思いをしていた様子。これを機に軽井沢に来た時には言語ボランティアさんを通じ、軽井沢の友人になってくれたらいいな～。

○いつでも加入できます！○

《ボランティア活動保険》

- *補償期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日
- *掛金（補償金額により異なります）
Aタイプ 300円/Bタイプ 450円
- *手続き方法
 - ・ボランティア団体
⇒『ボランティア活動保険加入申込書』（専用用紙）
『保険加入者名簿』（団体独自のものが可）
- 以上2点の書類に掛金を添えてボランティアセンターまでお持ち下さい（ボランティア団体の場合は加入数15名分までを社協で負担します）。
- ・個人ボランティア
⇒ボランティア登録票を提出で、加入となります。
手続き及び掛金負担は社協で行います。



2015 ネパール大地震に関する情報

4月25日に発生したネパールでの大地震。東日本大震災に際し、日本に対し、直後の3月26日、毛布5,000枚を支援物資として届けてくださった国でもあります。いまだ大勢の方々に支援物資や必要な医療支援が必要とされています。以下に、軽井沢町に居てもできる支援内容をご紹介します。一刻も早い復興を願って・・・

募金活動受付窓口

日本赤十字社

→社協でも募金窓口を開設中。日本赤十字社を通じてネパールに義援金が届けられます。

セーブザチルドレン

→http://www.savechildren.or.jp/about_sc/ 詳しくはこちらから

シャプラニール

→<http://www.shaplaneer.org/about/index.html> 詳しくはこちらから

アドラジャパン

→<http://www.adrajpn.org/> 詳しくはこちらから

グッドネーバースジャパン

→<http://www.gnjp.org/aboutgn/aboutgnjp.html>

レスキューストックヤード

→<http://rsy-nagoya.com/>

～各種講演会・イベントのご案内～

若杉ばあちゃん講演会 & 三浦伸章さん講演会

～日本人のための食養生のすすめ・地球のいのちとひとりひとりのいのち～

日時：27年5月30日（土）12時30分開場／13時開演

会場：エコールみよた あつもりホール

内容：30年以上にわたり日本人にとっての正しい食事とは何かを研究・実践し続けている食養研究の第1人者の若杉友子さんのパワフルな講演会！

問い合わせ先：MOGURIN KRUIZAWA 代表 酒出 090-6523-1456

軽井沢町社会福祉協議会 45-8113（代表）

参加費：1人1,500円（一般） 託児あり・要予約（有料）＊未就学児対象

チケット購入は酒出さんまたは軽井沢町社協までお問合せください。

はらっぱで作業 with われもこうの会

日時：平成27年5月27日（水）・6月7日（日）、17日（水）、28日（日）

会場：日曜日は発地のはらっぱ・水曜日は前沢のはらっぱ

詳しくはこちら→ <http://www.h5.dion.ne.jp/~waremoko/>

問い合わせ先：090-4442-4378

地域の縁側「野あざみ」

日時：毎週水曜日 午前10時～午後3時まで

会場：新軽地区のあざみ亭さん

内容：軽井沢町のひとり暮らし高齢者及び在宅介護をしている方及びご本人のための息抜きの場
ちょっとひといきしたいあなた、簡単な調理・食材の持ちこみもOK！どうぞお気軽に。

費用：1人100円（光熱水費）

問い合わせ先：café あざみ亭 41-5118／軽井沢町社会福祉協議会 45-8113

～27年度 ホランティアセンター登録団体一覧表（5月1日現在）～

平成27年度ボランティア登録団体一覧（作成：軽井沢町ボランティアセンター）		
No.	団体名	活動実績
1	軽井沢町消防団第一部OB会	旧軽井沢地区の支え合い活動の中心。現役消防団の応援部隊として活躍中。ハワイアン演奏もできますよ！
2	ひまわり21	六本辻周辺の児童見守りを児童の下校・登校に合わせて実施
3	借宿ききょうの会	借宿住民を対象にした、毎週木曜日のお茶のみサロンと年4回の食事でワイワイ楽しく介護予防
4	旧軽井沢クリーンクラブ	毎月1回早朝、地域の環境美化活動。地域の高齢者福祉活動（家事手伝い、ゴミだし援助、雪かき支援等）
5	SLC手のひらの会	毎週火曜日午前10時～12時まで研修。手話を主とし他のコミュニケーションも使った交流サークル。手話ミニ講座、手話ソング、手話を使ったゲーム、情報交換。福祉学習においての手話指導や交流への参加。
6	軽井沢点字サークル てんまり	毎月第2・4金曜日勉強会・点訳（7・8月は休み）。町立図書館の蔵書点訳・絵本点訳。小学校での福祉体験学習の支援等
7	ESD軽井沢	知的障がい者のスポーツ支援。スポーツを通じて社会参加を図り、自立を目指す。毎月第3木曜日午後7時～午後9時に定例会。
8	精神保健福祉ボランティア軽井沢の会	町内の精神障がい者を支援。例会に参加したり木もれ陽の里の喫茶店「ひまわり」の手伝い。
9	共同作業所 さくら草	地域活動支援センターでの共同活動が中心。 ジャム加工班は毎週水曜日、裂き織り班は毎週金曜日いずれも9:00～12:00
10	ふれあいの会	第2、3、4火曜日に軽井沢保育園利用者の散歩付き添い・手芸作業の手伝い、年間行事支援（バス遠足付き添い、徒歩遠足付き添い、ふれあい祭り等バザーへの参加・手伝い）、クリスマス会等行事への参加
11	軽井沢サクラソウ会議	サクラソウ自生地の調査・下草刈り。生物多様性に関する学習とその成果の公表。住民に対して町の生物多様性を支えてきた文化・民俗・歴史を聞き取る。親子を主な対象とした自然観察会。パンフレットや印刷物の発行
12	湯川一美会	毎月浅間大橋及び湯川周辺のゴミ拾い、湯川ふるさと公園の清掃、花壇と花植え・草刈りを行いました。
13	われもこうの会	町有地、空き地での活動（種まき、除草、移植など）、会報発行、小学校クラブ活動講師派遣、地域通貨「われも券」運営
14	軽井沢ライオンズクラブ	町内清掃奉仕、献眼・献血活動、青少年育成（軽井沢・御代田両小学校 少年野球大会開催）、老健施設・児童養護施設への奉仕活動、海外青少年ホームステイ受け入れ・派遣、日本・フィリピン合同医療奉仕活動
15	軽井沢・発地ホテルを愛する会	発地地区の農業用水路及び発地川でのホテル保護活動（年3回：6月・7月10月）を行う。 ホテル観賞客の案内、他
16	琴風会	大正琴の演奏。要請あればいつでもボランティア参加。東部小学校の琴クラブの外部講師として活動中。毎週木曜日13:30～15:30に例会・土曜日13:00～16:00で練習中。
17	町立図書館読書ボランティアはなしの会	町立図書館での、幼児～小学生のためのおはなしの会…第3日曜 0歳～3歳児へのおはなしの会…偶数月第2月曜 保健センターでの3歳児検診時の読み聞かせ…奇数月等美談中
18	花とみどりの仲間たち	園芸福祉を基本とするボランティア活動。福祉施設で利用者と園芸を楽しむ。地域花壇づくりを支援する。保育園・小学校で児童生徒と園芸を楽しむ。町内各種イベントに参加、支援する。毎月第3水曜日に定例会。
19	軽井沢手話サークル	毎週木曜日の午後7時～9時 手話学習会。軽井沢・小諸・佐久地域在住のろう者と交流。各地域での行事参加。
20	ニーナ	地域による子育て支援。異世代交流・文化伝承・レクリエーション支援等を実践。
21	実験劇場	様々なテーマに沿った英会話の練習を実施
22	軽井沢ファミリーオーケストラ	月2回の練習会を中心に、演奏依頼による出張演奏活動・楽器体験会（バイオリンなど）の実施
23	軽井沢お手玉の会	信州お手玉教室を主宰。町内で「普通遊び」の普及に努めています。月1回はお手玉教室を開催。保育園や小学校での普通遊び支援も同時進行中！
24	犬歩の会	軽井沢町の湯川ふるさと公園内ドッグランの整備を行っています。
25	軽井沢少年少女合唱団	毎月3～4回の練習。クリスマスコンサート・定期演奏会の開催 等 軽井沢ファミリーオーケストラとの共演も！
26	軽井沢町立図書館朗読ボランティア オオウル	視覚障がい者及び高齢者のために「広報かるいざわ」の録音を行っています。くつかけテラスで朗読会・ワークショップを実施。高齢者施設での対面朗読等を行っています。
27	軽井沢町赤十字奉仕団	軽井沢町内赤十字関連活動、炊き出し訓練、救急法講座等を開催しています。

《知ってる！？ 意外と知らない“あれ・それ”》

《知ってる！？ 意外と知らない“あれ・それ”》

～クラウドファンディング～

クラウドファンディング (CrowdFunding) とは、**群衆 (crowd)** と**資金調達 (fundhing)** を組み合わせた造語で、クリエイターや起業家が製品・サービスの開発、もしくはアイデアの実現などの「ある目的」のために、インターネットを通じて不特定多数の人から資金の出資や協力を募ることをいいます。

1. 「寄付型」：リターンを一切求めないタイプ (提供者に見返りなし)
2. 「購入型」：金銭以外のリターンがあるタイプ (作品やイベント招待など)
3. 「投資型」：金銭的リターンを想定するタイプ (事業が成功すれば、お金としてリターンがある)

民間事業者の助成事業にエントリーして、自分たちの「ある目的」を達成するために行動することも、上記の方法で資金調達を考える方法と、活動者には「選択」する方法の幅が広がったという見方ができます。

まずは、クラウドファンディングで検索！

《シリーズ》ボランティアってこんなこと！？



さて、今回もボランティアとは

恋愛のようなものと話す早瀬さんの言葉をお借りします。

－自分が満足するだけではうまくいかない－

恋愛もボランティアも、自己満足だけでは・・・ねえ

東日本大震災の発生直後流行した言葉が「自己完結」という言葉。自分で最後まで責任を持って活動を完結させる。それが当時は現地にも被災された方々にも心の奥まで響きわたる「頼みの綱」だったことに違いありません。

では、「自己満足」とどう違うのでしょうか。「自己完結」には最終的な評価や判断は第三者がつけてくれるという視点がありました (テント生活を送る支援ボランティアが各地から集い、“テント村”とまで呼ばれた大学のキャンパスがありました) が、「自己満足」は単純に自分さえ良ければ・・・などと、「他者理解」が少々欠けている気がしませんか？ボランティアも恋愛も相手や対象を思う意気持から出発していきます。自分だけ、仲間だけは「クラブ活動・サークル活動」に、そこから外の環境に向けて動き始めたとき初めて「ボランティア・地域活動」と“呼んでもらえる”ようになるのですね。

最後までお読みくださりありがとうございました。次回は7月に発行予定です。